

西新宿七丁目町会

青年部ニュース

No. 9

青年たちの血

山の手線に乗って、あの駅の改札口を出ると、五十段程の石段がある。私が何時ものように、急ぎ足で昇ろうとすると、上の方で悲鳴が聞えた。びっくりして見上げると三人連れの女高生であった。だが、それっきりで何事もなかったように行ってしまった。私は不思議に思ったが上へと昇って、そのわけがわかった。そこには、まさに生きているようなかわい猫の死骸があったのだ。

1 B 浅井憲竜

それから約一時間余り経ったおひる過ぎに、私は用をすませて、先程の石段へもどって来た。すると猫の横たわっていた石段に、一人の青年が腰掛けていた。私は青年のいる方へおりていった。そして、その青年のそばを通り過ぎる時、異様な光景を見てがく然としてしまった。と同時に心に冷水をあびせられたような、いたみをおぼえた。猫の死骸を足もとに、青年がゆう然として、パ

ンを食べているではないか。女学生達は猫のひる寝かと錯覚して近づいたであろうが、今の猫にははつきりと死相が見える。青年は何ともないのだろうか。それとも異常なのだろうか。見かけは正常な青年であった。そういえば新宿の地下街では、行きだおれの人々が、数時間も放置されていたことがあった。若い男女の集いの場所である。恐らく目撃者は数百人に及んだであろう。自分にかかわりがなければ、よいのだろうか。夏の夜の怪談よりも背筋のこえる思いがする。無関心は実に恐ろしい。だがこんな冷たい社会にも、心の暖まる集いもある。青年部には、あつい血が流れているのだ。

ボーリング大会及新年会収支報告

寄附者名

収入	会費 43名	86,000
	寄附金	9,000
	部費負担	39,850
	合計	134,850
支出	ゲーム代及トロフィ	37,750
	食事、飲物	68,600
	くつ代	2,000
	賞品	26,500
	合計	134,850

◎新年ボーリング大会
入賞者

優勝 秋山康男君
二位 深野一彦君
三位 齊藤良一君

鷺谷様
浅井様
喜代美様
こまどり様
金丸様
永楽信用様
山形相互様
協和信用様

真冬のパトロール

実施日 49.12.1 / 50.2.28

9 B 会 田 友太郎

副都心の一角に住む、我々西新宿七丁目町会の住民の安全を願ひ、青年部有志は真冬の四ヶ月間、防火、防犯のパトロールをする。「カチカチ、火の用心」深夜に響く拍子木の音が、ビルから家々からとコタマして来る。寒さに震える手を「ハーッ」と息吹きして拍子木をたたいた事もあった。扱て、パトロールの一日の出来事を振り返ると、旧登記所跡には、だれも住んでいないので放火されては？と思ひ、裏に廻り安全確認の為、ランプで照らした所、紙クズを寝床に登記所の中で、パ

タヤが一人いたではないか、すぐ様、外に連れ出し警察につき出した一幕もあった。狭い路地迄入って「カチ、カチ」するどびっくりして、玄関先の戸を少し開いて「ゴクローサン」、部屋の中のフス間を開けて素通し窓から頭を下げる人もいた。寝静まった頃の「カチカチ」の音はどんなにか町民に安らぎを与えるものかと痛感した次第です。手と手を結び、西新宿七丁目の住民一人一人が、防火、防犯のみならず、諸問題に対して、努力又協力して行く事を望みます。

慰 労 会

5 B 笹 生 栄 一

去る三月九日、成子天神社務所に於いて、慰労会を町会並びに有志の方々の御好意に寄り開会することが出来ました。

定刻六時、桜井副部長の司会で始まり、続いて部長挨拶、高須町会長挨拶とパトロール全員の苦勞に対しての御礼と感謝の言葉があった。

小林副会長の音頭で乾杯、招待者九名と部員六十一名(出席四十五名)の出席を得て、また一つの仕事を終えたと言う満足感と開放感で参加者全員大ハッスルの声自慢で大変楽しい会だった。

☆次回パトロールに対して部員一同決意を新たに町内の警備にあたらう。

慰労会に際して、次の方々から御寄附を頂戴しました。

町 会 保 碌 新宿警察様
高須 保 碌 山本豊吉様
小林秀雄様 守屋ます子様
井西将夫様 鈴木松之助様
鈴木松夫様 青木徳次様
佐々木憲一様 鷺谷秀男様
桜井一雄様 児安 守様
佐藤知治様 村上 貞様
林 一夫様 齊藤 満様
高橋文子様 肥沼八重子様
親興会様 成和木材様
中川齒科様 会田モリス様
山崎 様 小山田 様
匿名 様 こま鳥様
喜代美様 杵や 様
どうもありがとうございます。御座居ました。

第三回 家族参加

リクリエーション

2 B 荒 井 保 次

一昨年、昨年と二回ニジマスのつかみ取りを行いましたがいくら好評でも三回つづけてと云うわけにもいかず役員会でいろいろ検討した結果、今回はサマーランドへ行くことにしました。

幸い尾沢会計さんの知人、金沢さんの御好意でサマーランドの従業員送迎用のバス二台を特別に八王子郵便局前から現地まで安い料金で往復してもらい、その上、入場料も特別値引きして頂きました。

五月二十五日、京王新宿駅八時四〇分発の特急に乗り九時二十分頃八王子着、郵便局から三分程

歩きそこからバスに乗り十時二十分頃サマーランド到着、早速正面入口前で「全員集合」記念写真を「パチリ」

予約してある部屋に入ると気の早い子供さんは水着に着替え早くもプールの方へ。水はかなり冷たく大人はフルえているのに子供達は意に介さずはしゃぎまわり、一時間一度五分程雷をとまなつた雨と意外に大きな波が起きると益々大喜び、日曜日と云うことでかなりの混雑を予想していましたがわりあいすいていて充分たんのうの様子でした。

帰りのバスも三〇分程

サマーランド収支報告

収入	参加申込金	145,500
	寄附金	22,000
	補助金	95,690
	合 計	263,190
支出	サマーランド支払	215,790
	交通費	25,200
	子代	17,500
	寄附者へ土産	4,700
	合 計	263,190

寄附者御芳名

高須 保 碌
鷺谷秀男様
浅井憲竜様
森田正広様
金丸泰明様
喜代美様
こまどり様

部員二世 特集

サマーランドの楽しい思い出

たのしい一日

小二年 田辺精満

ぼくは、あさはやくおきて天気をしらべました。せいじんそろうだったので、えきえむかった。でん車やバスにのってサマーランドについた。せつめいやちゆういをきいてプールに入りふかいほうにいったらなみがきてあわててとびあがった。こんどは雨だ。ウワ—かみなりだ。ほんものそっくりだ。おとうさんがぼくのせのたなひとこで、あたまをおさえてもぐらせた。きゆうにやられたの

で水の中で一かいてんした、あわててプールサイドにあがった。

時間もなくなったからへやにもどりべんとうやジュースをいただいた。大人にはビール、おさけだった。そうしてたべおわった。またプールにはいって、ささおくとふざけっこをしてぼくがもぐってパソをひっぱった。またなみがきたので手をつないでいたらはなれてしまった。出てきて、さむかった。おふろにはいった。時間きたのでかえるしたくをしてバスにのった。

サマーランドはじめてなので、たのしい一日だった。

サマーランドへ行つて

小二年 小島香苗

わたしは、五月二十五日に町内のお友だちや、おじさん、おばさんたちとサマーランドに行きました。

むこうについてすぐにプールに行くと、なみがでていました。すこしおよくと、なみがなくなりまじた。

こんどは、雨がふってかみなりがなってきた。わたしはすぐびっくりしました。だけど、だんだんこわくなくなりました。わたしは、ふかいところにおよいで行きました。そして、へんだと思いました。

どうしてかっというふうにかいとこに、行った。雨がふっていないので、だから、雨の時は、ふかいところにいるほうがあんなせんです。ちよっぴり雨がふるのもおもしろいです。なみの時は、水をかふるから、あさいところにいる方が、あんなせんです。

十二時になったので、はんやおかしをたべてからまたおよいに行きました。すこしおよいでからお父さんやおねえちゃんたちがきて「ボートにのりに行こう」といってちすを見たら、プールからすぐとおいので、ちかくのゆうえんちでがまんをしました。けどゆうえんちでも、いろいろのりものがあったとてもおもしろかった。

サマーランドについて

小四年 笹生友広

ぼくはこのまえ、青年部でサマーランドにいった。ついたらすぐへやにかけこんで水着にとりかえてプールにかけこんだ。プールはすぐくつめたかった。すこしたってからなみがきた。すごいなみだった。ぼくはもうすこしでのみこまれそうだった。ぼくは、そのあと弟とおかあさんといっしょにアドベンチャーボートにのった。あまりおもしろくなかった。そしてプールにはいないでふろにいった。ふろは四つあった。一

つは水しかはいていなかった。そこで弟とすき君といっしょに水のかけあいをした。そしてふろをでてかき氷をたべた。そしてかえりの用いをした。

したにみせがあつて、そこに飛行機のおもちがあつて、ぼくはそれがほしかった。でもおかあさんがさきにいった。しまったのでかえなかつた。ぼくはバスのなかで弟とおかしをたべて電車の中でおかしをたべた。家にかえったときはくたびれてすぐねてしまった。

サマーランド

小三年 小見山政和

ようち園のおわかれ遠足に行つたのは、三年前です。その時から見ると

ゆう園地のせつ備もよくなったような気がします。

ようちえんの時は、新宿からバスで行きましたがこんどは、電車で京王八王じまで行き、それからバスに乗ってサマーランドまで行きましたが、八王じでバスに乗りかえる時に、バスがなかなかこなかった。で、まじくたびれてしまいました。

そしてバスが来て、サマーランドに行きました。サマーランドについてから、バスをおりるとすぐに全員で、写真を写しました。がこんな大ぜいで写るのかと思いました。写真を写しおわってから、中に入りました。中に入ってから二階へ行きまして、大人の人たちの話を聞きました。初めのうちは、

水がつめたかったので、入る気になれなかったけれども、しばらくたつてから、水になれて、つめたいたとは、思いませんでした。しばらく泳いでから、お昼になったのでごはんを食べてから、また泳ぎました。泳ぐのがやになつてしまったので、ゆうえん地であそぶことにしました。ジャングル探検しゃというのりものにのりました。このりものの前の前は、すごくこわいと思っていました。が、じっさいに、のってみると、ぜんぜんこわくありませんでした。しばらく、ゆうえん地であそんでから、へやにもどって洋服にきがえてから、ジュースをのんで、すこし休んでから、下でおみやげをかって、へやにも

どって、にもつをもって
バスのところまで行って
バスにのって八王じのえ
きまで行って、電車にの
ってかえりました。

☆おめでとう

- 1 B 佐藤昌之君
長女 寿子ちゃん
1 B 富永安徳君
三女 明日桂ちゃん
2 B 岩本 久君
長女 亜紀子ちゃん
3 B 尾沢孝宣君
長男 永乃天ちゃん
4 B 中村隆一君
長男 友樹ちゃん
4 B 藤田武保君
長男 健二ちゃん
5 B 小見山猛君
次女 美香ちゃん
8 B 山口邦徳君
長男 彰ちゃん
新幹事 4 B 田辺光夫君

モシモシ同好会デス

☆ボーリング便り

我こそはと思う腕自慢
はトリアボウルに集合
十三回続いた後楽園ボ
ウルが此度都合に寄って
閉鎖となりましたので、
六月大会より歌舞伎町ト
リアボウルに会場を移し
て熱戦を展開した。
トリアボウル第一回大
会（通算十四回大会）
トロフィ獲得者は

- 優勝 鈴木公雄
二位 豊永夏枝
三位 木村秀徳
B・B 豊永文夫
H・G 笹生栄一

◎ 大会要綱は

毎月第二日曜日
午後五時スタート
会費 千五百円
参加賞付 貸グツ付
出場申込は幹事まで

☆ゴルフ会より

1 B 小林
青年部ゴルフ会では、
五月二十一日に大宮国際
カントリーに行ってきた。
した。

当日は、風が強く悪戦
苦闘しましたが天気が良
く一日、楽しんでまいり
ました。出席者は、小見
山、近藤、尾沢、小林の
四名で、他の方々は都合
が悪く行けずに残念でし
た。

又、早朝の練習も始め
たいと思えますので、ふ
るってご参加下さい。

一人でも多くの方に仲
間になっていただく様お
待ちしております。
ご入会希望の方は、深
野さん、近藤さんまでご
連絡下さい。

◇ スピーカー ◇

☆町会新年会が二月十六
日、歌舞伎町・鍋茶屋に
於て、盛大に行われた。

☆夏休みラジオ体操会
例年どおり七月二十一日

より八月二十日まで、相
木公園にて開催されます。

なお部員四名、先日の
講習会に参加しました。

☆親子スポーツ大運動会
が十月五日（日）午前九
時、会場・淀一小学校で
開催される予定です。

☆映画会

六月二十八日、常泉院
に於いて我が青年部8ミ
リ班が撮影した映写会を
行ったところ、夫婦同伴
親子づれで和気あいあい
のうちに鑑賞しました。

当日の参加五十二名
編集長 中村隆一